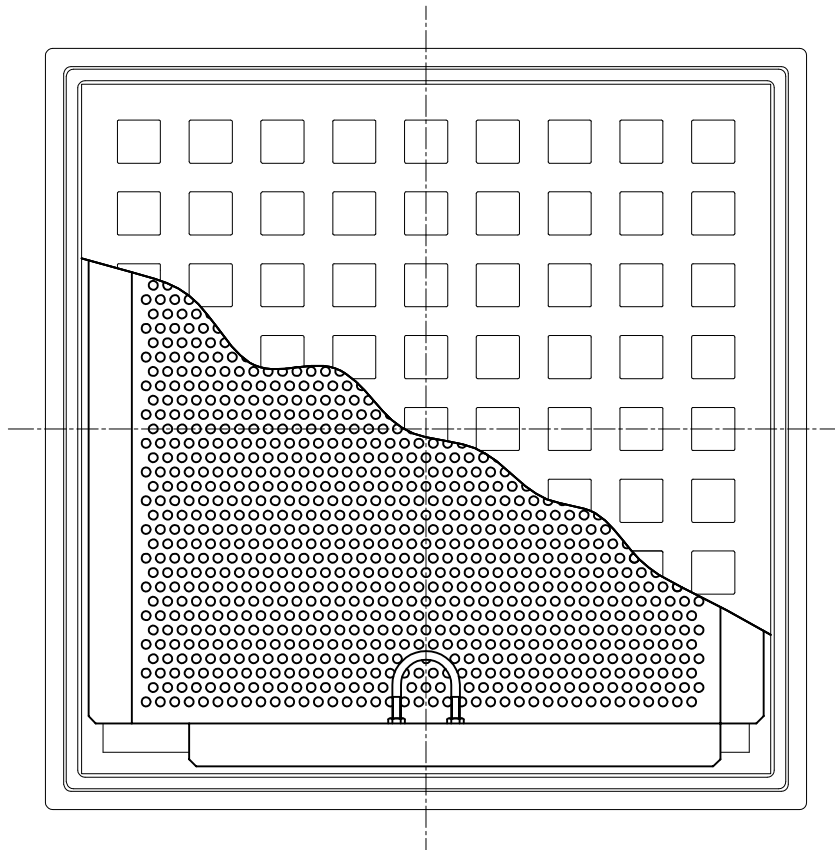


落ち葉バスケット C2 施工例及び注意事項

適用荷重ごとに安全荷重表示（500K・1500K・5000K）が異なります。
適用の範囲及び安全荷重を超えて使用すると破損により事故及びケガをする
恐れがあります。

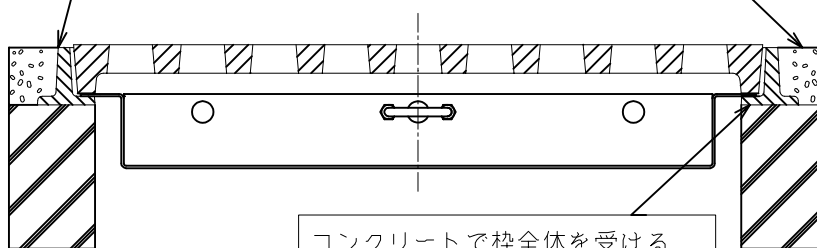
バスケットをセットした際、製品の構造上、蓋が3mm程度受枠上面より浮上がり
ます。

蓋を開けた場合は必ず枠の中に小石等や異物が入っていないか確認してくださ
い。
ガタツキやふたの飛び出しの原因となります。定期的に清掃して下さい。



枠の上面と床の仕上げ面は、
同じ高さになるように施工して、
下さい。
つまずいてケガをするおそれ
があります。

傾斜地でのご使用をお控え
ください。
設計通りの安全荷重が確保
されることがあります。



コンクリートで枠全体を受ける
状態に施工して下さい。
枠の破損により事故及びケガ
のおそれがあります。